

第 26 回測量経営者研修会報告

平成 27 年 9 月 3 日（木）、長野県松本市の「松本市商工会議所」において第 26 回測量経営者研修会を参加者 68 名により開催しました。

最初に日本測量協会関東支部長小野邦彦氏及び長野県測量設計業協会会長佐藤芳明氏より開催の挨拶があり、続いてオープニングアドレスとして長野県測量設計業協会佐藤会長から「次世代を担う就労推進事業について」、小学校での経緯度標の設置や測量実習、県立専門高校担当教諭との意見交換会等について事例紹介がありました。

次に特別講演として信州衛星研究会事務局長中島厚氏より超小型人工衛星「ぎんれい」について、信州大学との連携による衛星開発、LED を使った超長距離可視光通信の実験、平成 26 年 2 月 28 日の信州製人工衛星「ぎんれい」の打ち上げ成功と約 9 ヶ月間の運用等について貴重な説明がありました。

今回の研修会での主要な項目であるパネルディスカッションでは、司会者と 6 人のパネラーにより「人材確保の取り組みについて」をテーマに各パネラーから自社や測量設計業協会での取り組み状況について説明があり、続いて人材確保をどのように取り組めばよいか活発な意見交換が実施されました。

主な意見は以下のとおりです。

- 測量業や測量士の活動内容についてもっと一般の方々に知ってもらってイメージアップを図ることが必要である。
- 女性や中高年齢者等の幅広い層からの採用と効率的な育成が重要である。
- 経営者と現場職員とのコミュニケーションを深め、事業目標を共有することにより雇用を継続することが大切。
- ドローンや三次元データの利活用等による新たな技術開発による業務範囲の拡大と活性化を図る。

終わりに社会部会長小安隆夫氏から閉会の挨拶があり、今年度の測量経営者研修会を予定どおり終了しました。

開催に当たりましては、関東支部社会部会委員並びに長野県測量設計業協会の皆様にご尽力頂きました。関東支部事務局より改めて深くお礼申し上げます。

来年度は神奈川県測量設計業協会の協力により、箱根町付近での開催を検討しています。今年度と同様に多数の参加をお待ちしています。



小野関東支部長による開会の挨拶



研修会場風景



佐藤会長によるオープニングアドレス



信州衛星研究会 中島事務局長による講演



パネルディスカッション実施風景